

クラフト部会2021年2月活動報告

部会長 本廣 良一

梅の花が咲き肌に吹き付ける風も暖かくなりました、春が近づいています。

今月6日(土)は湯来町でリョウブを切り出し鹿ケ谷まで運搬しました、帰りに湯来町麦谷の製材機を試運転。山田(政)さんに特注でお願いしていた丸太固定金具をセットして製材開始です。抑え箇所が2か所に増えて材の安定度は向上しましたが、丸太の大きさや形状が様々なので水平断面が少し波打ちします、今後の課題です。13日(土)麦谷にて松が原テラスハウス(仮称)の制作に向けて梁材の製材をしました、3メートル材4本を作り持ち帰りましたが1本1本が重く運搬に苦労しました。

20日(土)は鹿ケ谷にて梁材の表面仕上げ加工です、電動手押しカンナで粗掛けした後、プレーナーで表面を削ります、5本も行うと削りカスが大量に出ます。

この日は「もりメイト育成講座」受講生である高杉さん、佐々木環研部会長もプレーナー加工に参加し、皆さんと一緒に汗を流しました、お疲れさまでした。

今月の会員参加数 26人



丸太の製材(竹原、磯貝、佐藤、末本、松岡)



電動かんなで粗削り佐藤、富安)



プレーナー加工(磯貝、佐々木、末本、高杉)